

- 1 中世において、寺社の門前や交通の要所に、決まった日にちや回数で開かれる商業活動の場を何といいますか？
① 座 ② 問屋 ③ 見世棚 ④ 定期市 ☐ ☐
- 2 室町時代、細川氏が実権を握り、明との間で行われた貿易を何という？
① 南蛮貿易 ② 勘合貿易 ③ 朝貢貿易 ④ 中継貿易 ☐ ☐
- 3 室町時代、銀閣が建立された頃に京都を主戦場として起こっていた大規模な内乱を何という？
① 応仁の乱 ② 観応の擾乱 ③ 明応の政変 ④ 元寇 ☐ ☐
- 4 禅宗の影響を受けて発展した、石や砂などで山水を表現する東山文化を象徴する庭園様式は何？
① 能楽 ② 水墨画 ③ 枯山水 ④ 書院造 ☐ ☐
- 5 二条河原の落書など、中世の日本の文芸や歌で好まれた、五音と七音を組み合わせ七音が先に来る言葉のリズムを何といいますか？
① 七七調 ② 五七調 ③ 五五調 ④ 七五調 ☐ ☐
- 6 室町時代、東山文化を代表する建築物である銀閣（慈照寺）を建てた、室町幕府の8代将軍は誰？
① 足利義満 ② 足利義政 ③ 足利尊氏 ④ 足利義持 ☐ ☐
- 7 浄土真宗の信仰で結びついた武士や農民が、加賀国で倒した守護大名は誰ですか？
① 富樫政親 ② 山名宗全 ③ 細川勝元 ④ 畠山義就 ☐ ☐
- 8 室町幕府の第3代将軍であり、京都の北山に金閣を建てた人物は誰？
① 足利義持 ② 足利尊氏 ③ 足利義満 ④ 足利義政 ☐ ☐
- 9 下剋上の風潮の中で、守護大名が衰えた後に各地で登場した新しい支配者のことを何という？
① 国司 ② 公家 ③ 守護大名 ④ 戦国大名 ☐ ☐
- 10 借金の帳消しなどを求めて、高利貸しなどを襲撃した農民らの蜂起を何という？
① 国一揆 ② 土一揆 ③ 島原の乱 ④ 一向一揆 ☐ ☐
- 11 祇園祭が室町時代に一時中断する原因となった、京都を主戦場とした大規模な内乱を何という？
① 応仁の乱 ② 観応の擾乱 ③ 享徳の乱 ④ 文明の乱 ☐ ☐
- 12 室町幕府の足利尊氏によって京都を追われ、吉野に南朝を開いた天皇は誰？
① 後村上天皇 ② 光厳天皇 ③ 後醍醐天皇 ④ 後龜山天皇 ☐ ☐
- 13 室町時代、琉球王国が日本や東南アジアの産物を運んで中継貿易を行った、当時「明」がおさめていた東アジアの中心的な国はどこ？
① タイ ② 中国 ③ フィリピン ④ 朝鮮 ☐ ☐
- 14 室町時代、幕府が債務者の借金を帳消しにするために出した法令を何といいますか？
① 喧嘩両成敗法 ② 分国法 ③ 撰銭令 ④ 徳政令 ☐ ☐
- 15 室町幕府の第3代将軍で、明との間で勘合貿易を始めた人物は誰？
① 足利尊氏 ② 足利義教 ③ 足利義満 ④ 足利義政 ☐ ☐



① 隠す

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② 言う

解説を読んで、用語を口に出す

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	寺社はその権威と安全性を背景に、参拝者が集まる門前や街道の要所に <u>定期市</u> を開かせました。		4 <u>定期市</u>	☐
2	足利義満が開始した <u>勘合貿易</u> は、明の皇帝が発行した証明書である「勘合」を所持した船のみが貿易を許可される仕組みです。		2 <u>勘合貿易</u>	☐
3	1467年に始まったこの戦いは、全国の守護大名が東軍・西軍に分かれて戦ったため、日本全土に広がりました。		1 <u>応仁の乱</u>	☐
4	<u>枯山水</u> は、池や川などの水を用いず、白砂や石の配置によって、山水の風景や海、大自然の深淵さを表現する庭園様式です。		3 <u>枯山水</u>	☐
5	二条河原の落書は、当時の世相に対する痛烈な批判を、当時の人々にとって馴染み深く覚えやすい「 <u>七五調</u> 」のリズムで表現しました。		4 <u>七五調</u>	☐
6	<u>足利義政</u> は、政治への関心を失う一方で、禅宗の思想の影響を受けた「わび・さび」という独特の美的感覚を深めました。		2 <u>足利義政</u>	☐
7	当時の加賀国では、守護大名の <u>富樫政親</u> が教団の勢力を抑えようと対立を深めました。		1 <u>富樫政親</u>	☐
8	義満は京都の北山に別荘として北山殿を造営し、その象徴として金閣を建てました。		3 <u>足利義満</u>	☐
9	<u>戦国大名</u> は、領民を直接掌握し、分国法を作るなどして独自の領地支配を行いました。		4 <u>戦国大名</u>	☐
10	「 <u>土一揆</u> （つちいっき）」は、経済的な困窮に追い込まれた農民たちが団結して起こした反乱です。		2 <u>土一揆</u>	☐
11	約11年間にわたって京都の市街地が戦場となり、寺院や屋敷が焼き払われました。		1 <u>応仁の乱</u>	☐
12	武士の支持を失った <u>後醍醐天皇</u> は、足利尊氏と対立して京都を追われました。		3 <u>後醍醐天皇</u>	☐
13	<u>中国</u> は当時、非常に進んだ産業や文化を持っており、日本を含む諸国から製品が求められました。		2 <u>中国</u>	☐
14	<u>徳政令</u> は、借金の免除を命じる法令のことです。		4 <u>徳政令</u>	☐
15	明との貿易を望んだ義満は、明側からの「倭寇の取り締まり」という条件を受け入れ、勘合貿易を開始しました。		3 <u>足利義満</u>	☐

言えなかった用語ノート